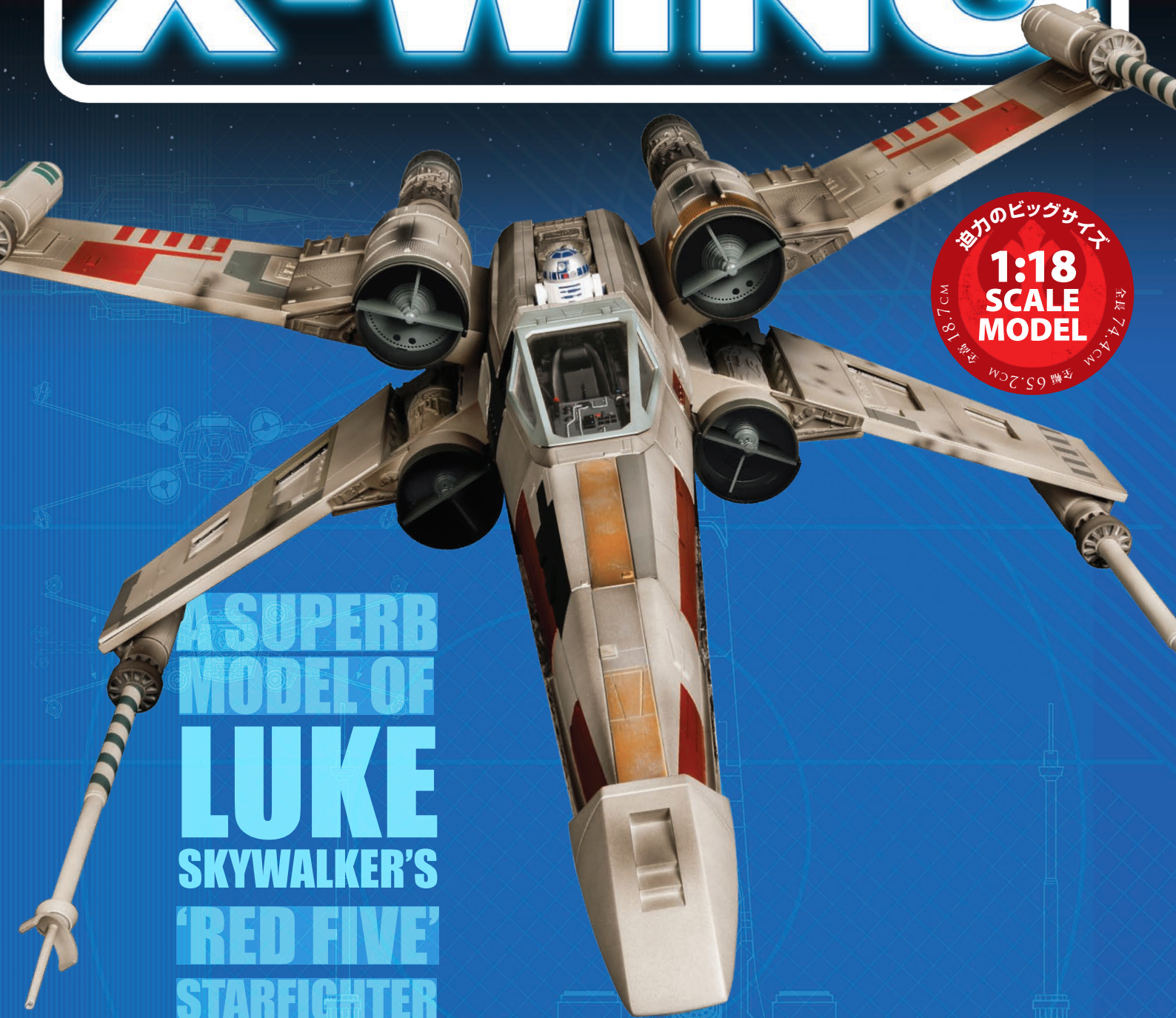


STAR WARS™

5

BUILD YOUR OWN

# X-WING



迫力のビッグサイズ  
1:18  
SCALE  
MODEL  
全長 74.4cm  
全幅 65.2cm  
高さ 18.7cm

A SUPERB  
MODEL OF  
**LUKE**  
SKYWALKER'S  
'RED FIVE'  
STARFIGHTER



DEAGOSTINI

## 第5回配本 組立内容

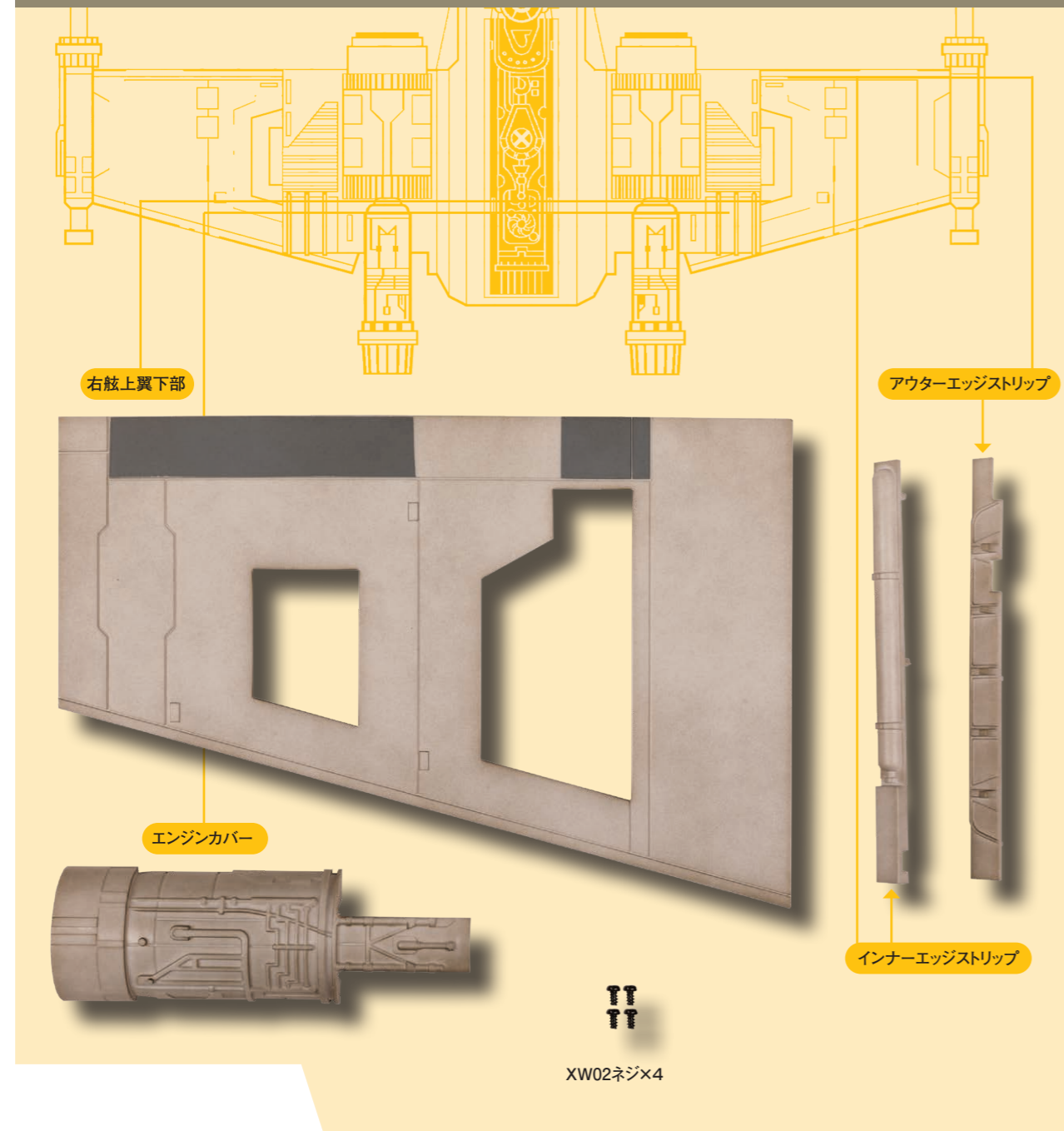
<b>STAGE 17</b>	右舷上翼.....	90
<b>STAGE 18</b>	キャノピーガラスパネル .....	96
<b>STAGE 19</b>	左舷下翼レーザーキャノン .....	98
<b>STAGE 20</b>	左舷下翼レーザーキャノン② .....	102

# 右舷上翼

このステージの主な部品は、X ウィングの右翼側の上部翼の下側を形成するパネルだ。また、エンジンカバーと、サブライトエンジンのマウントの下の凹部に収まる2つのエッジングストリップがある。

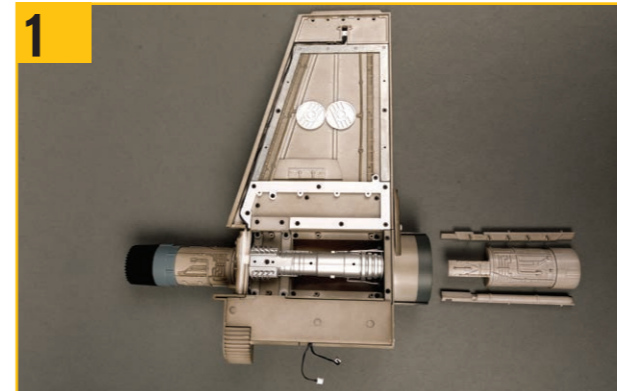
## ステージ17の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウィングのどの部分を構成するのか見てみよう。

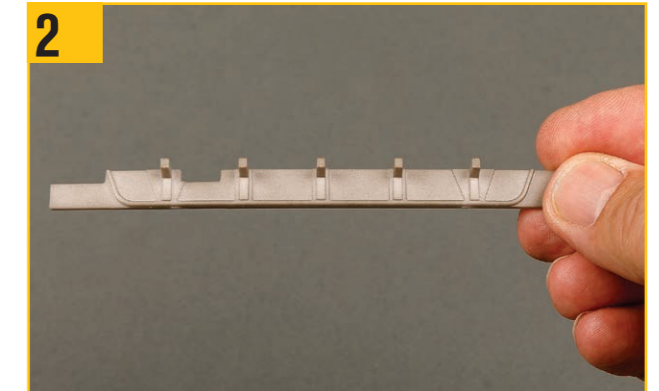


# 翼の組み立て

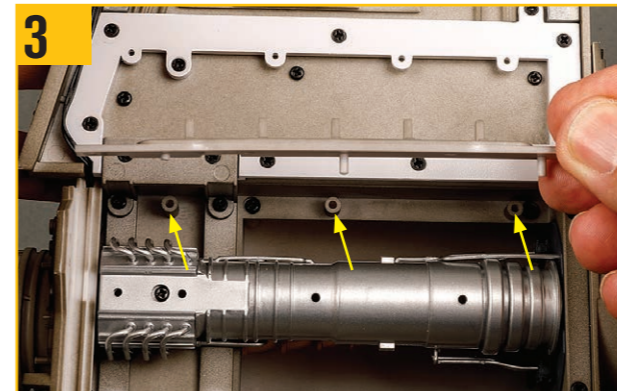
提供される部品はすべてこのステージで使用される。レーザーキャノンを取り付ける前にサブライトエンジンの下のくぼみを装飾し、最後に翼フレームと電気配線を覆う右舷上翼下部を取り付ける。最後にテストを行い、密閉する。



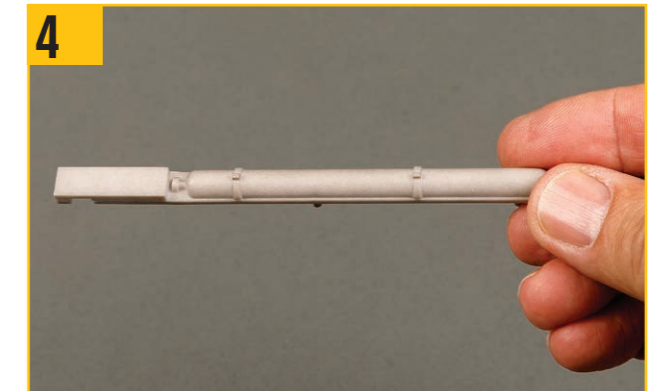
1 前のステージで組み立てた上翼とエンジンカバー、2つのエッジングストリップを用意する。



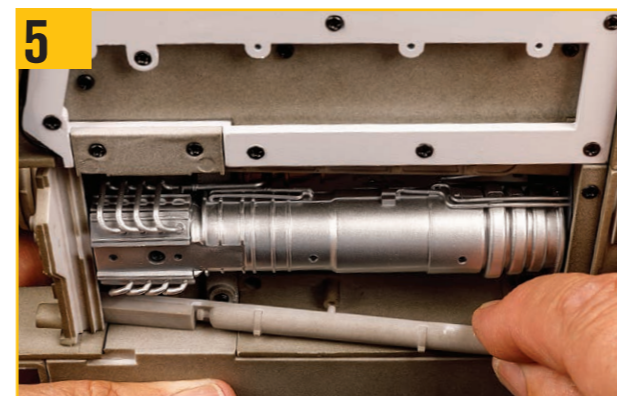
2 アウターエッジストリップを用意する。



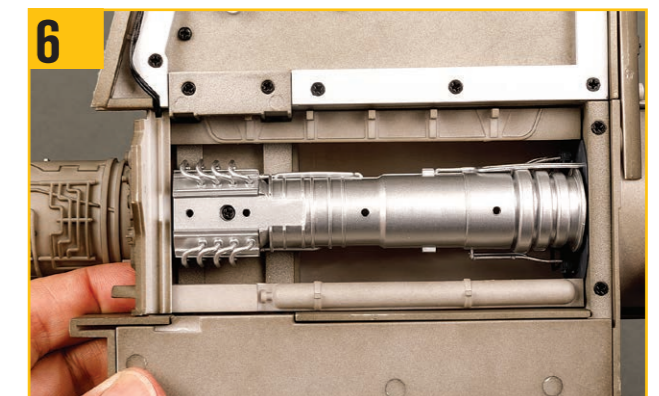
3 写真矢印の凹部の対応する穴に合うピンが下側に3つある。部品をしっかりと押し込む。



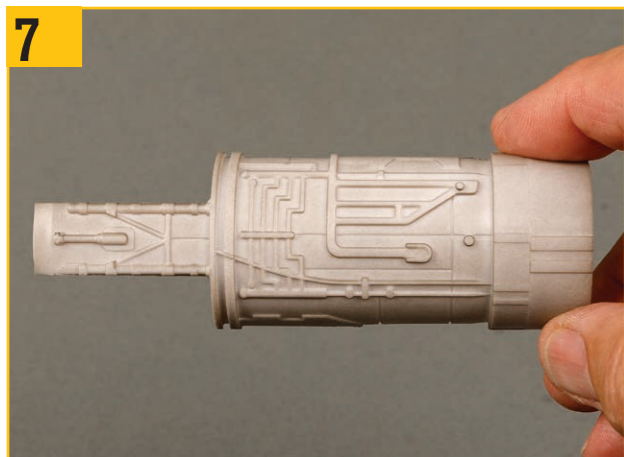
4 次に、インナーエッジストリップを用意する。



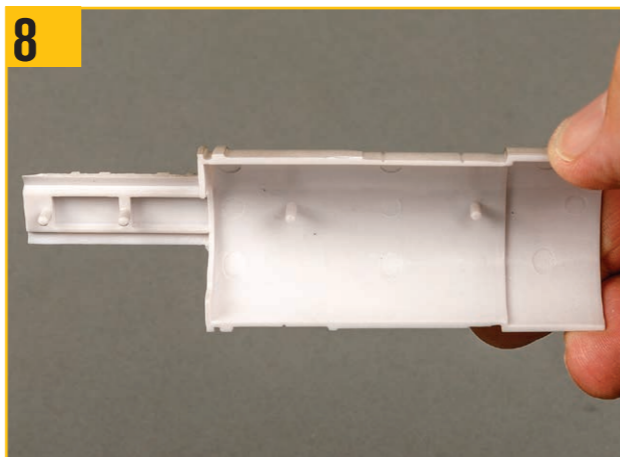
5 これも3つの固定穴に押し込む。



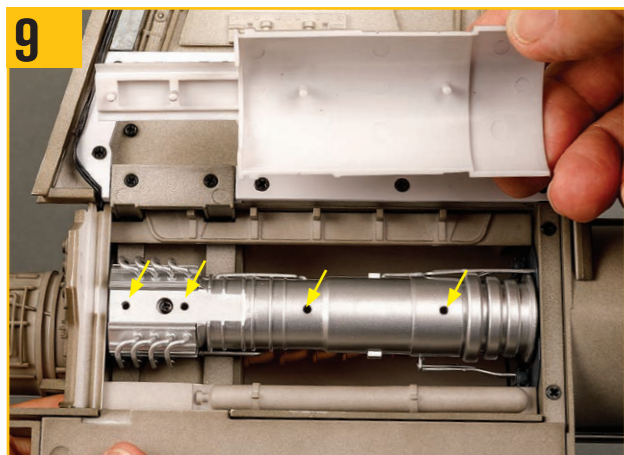
6 2つのエッジングストリップを取り付けると写真のようになる。



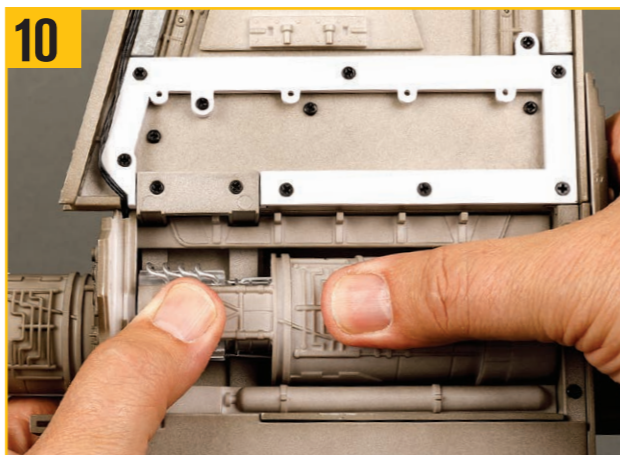
7 エンジンカバーを用意する。



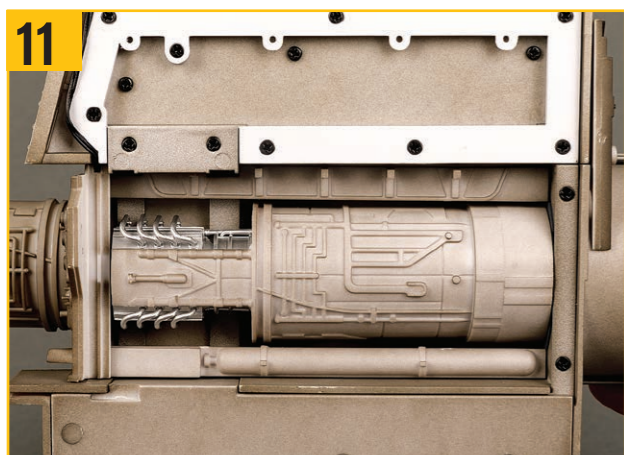
8 カバーは写真のように裏面に4つのピンがある。



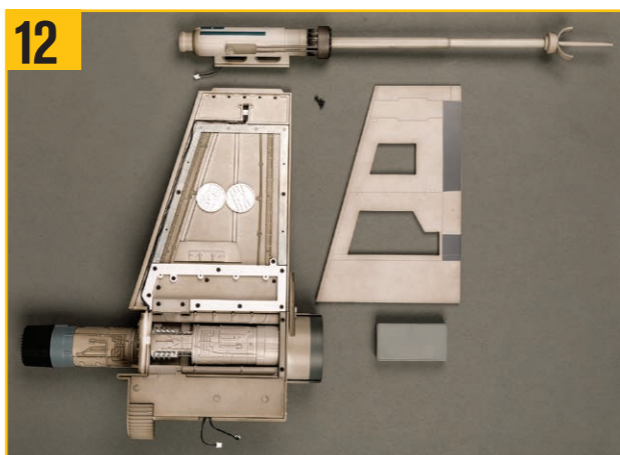
9 カバーは写真の取り付け穴に対応する。



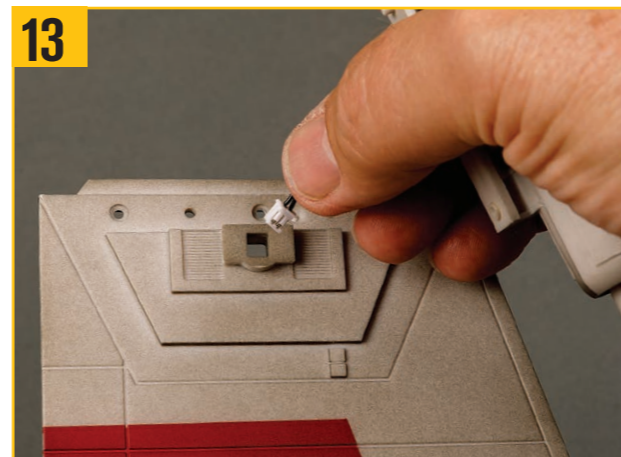
10 カバーを写真の位置に押し込む。



11 写真のようになっていることを確認する。



12 ステージ4で完成したレーザーキャノン、バッテリーボックス、上翼下部、および付属の3本のネジを用意する。



13 ウィングチップ近くの写真の穴にレーザーキャノンから通じるワイヤーの端のプラグを通す。



14 写真のようにワイヤーを穴に通し、翼端近くの対応する穴にレーザーキャノンの5つの取り付けラグと位置決めピンを合わせる。



15 写真のようにピンを穴にしっかり押し込む。



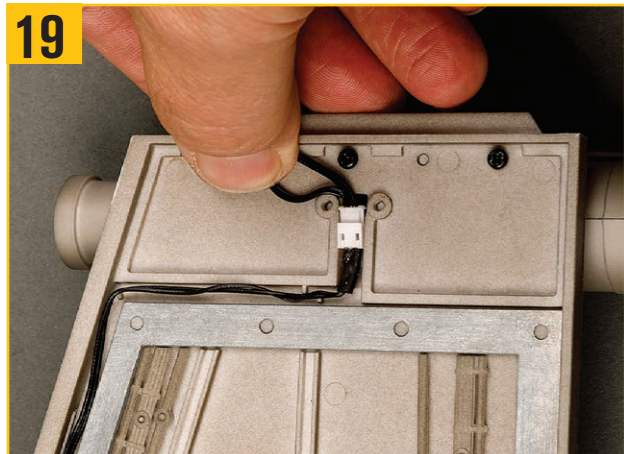
16 そしてレーザーキャノンを写真の位置にたもちながら部品を裏返し、XW02ネジで固定する。



17 残りの2つもネジ止めする。



18 ステップ13のリード線のプラグを、翼の穴の横にあるワイヤーのソケットに差し込む。



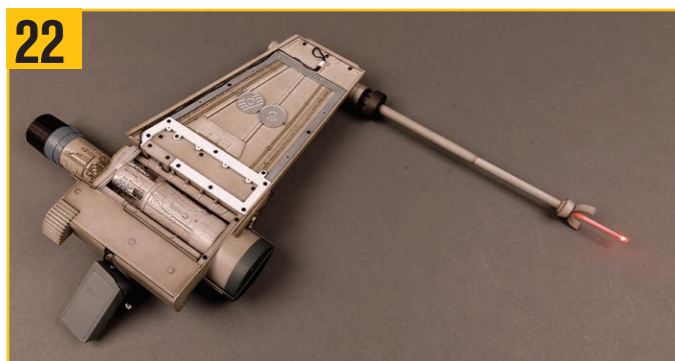
19 プラグとソケットを翼の所定の位置に押し込み、余った配線をきれいに巻く。



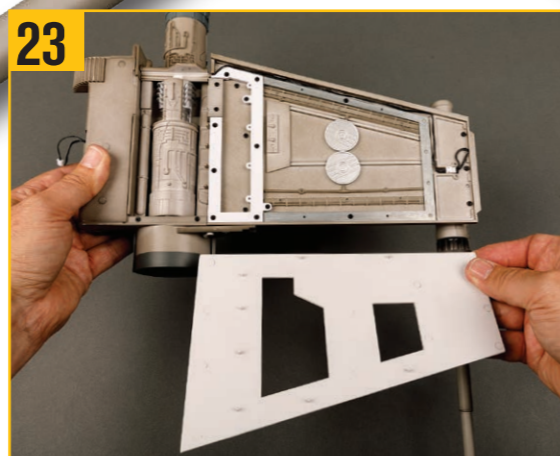
20 接続が機能していることをテストするには、翼のもう一方の端にあるプラグを接続して確認する。(1つはエンジンライト用で、もう1つはレーザーキャノン用) 提供のケーブルに識別ラベルがない場合には、レーザーキャノンは「01」、エンジンライトは「02」のラベルを貼り付けてください。後で基板に取り付ける際の識別番号となります



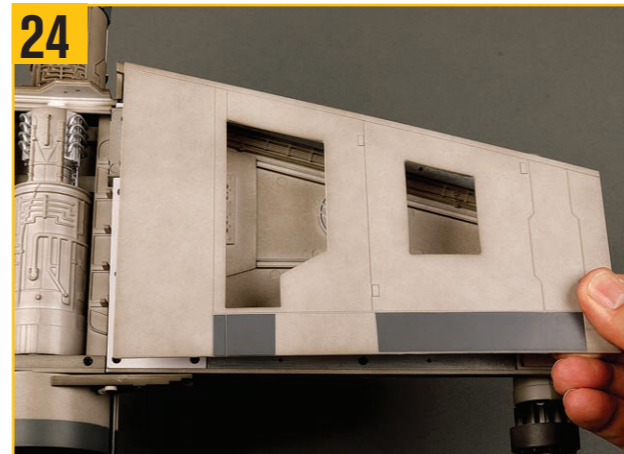
21 プラグをバッテリーボックスに取り付ける。



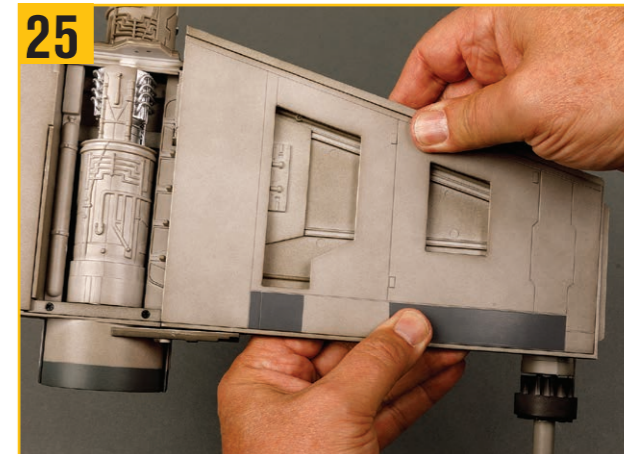
22 レーザーキャノンは、以前にテストしたときと同じように点灯する。そうでない場合は、ステップ18～19で接続を確認する。



23 翼のフレームにある8つの位置決めピンを所定の位置に合わせて上翼下部を取り付ける。



24 穴とピンの位置を慎重に合わせる。



25 上翼下部を写真のようにしっかりと押し込む。



26 しっかりとフィットすることを確認する。

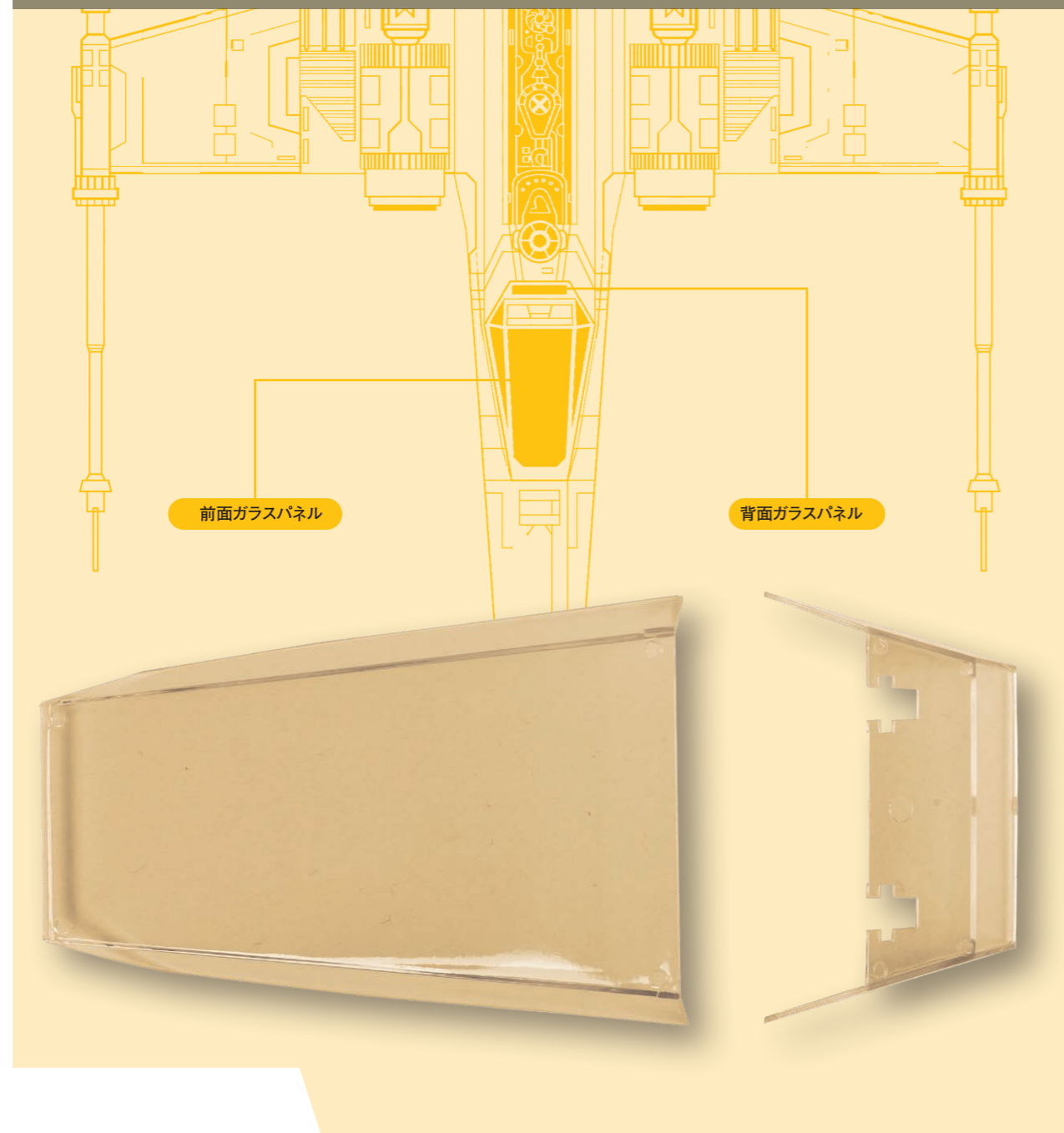
これで翼全体が完成だ。胴体に取り付けるまで安全に保管する。

# キャノピーガラスパネル

このステージで提供される2つの部品は、前面と背面のガラスパネル（樹脂製）だ。これらは、最初のステージで提供されたコックピットキャノピーの前面と後面の内側に留めるだけである。

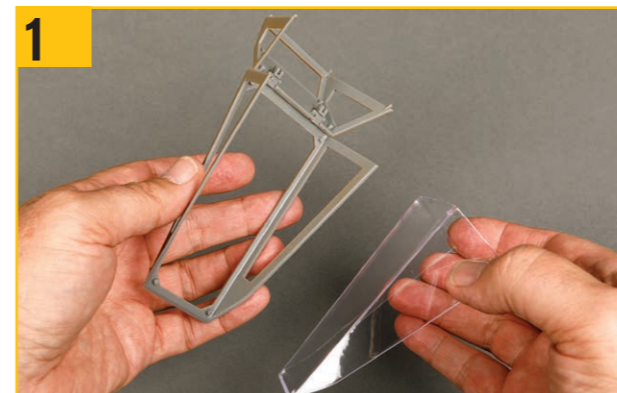
## ステージ18の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。



# ガラスパネルの取り付け

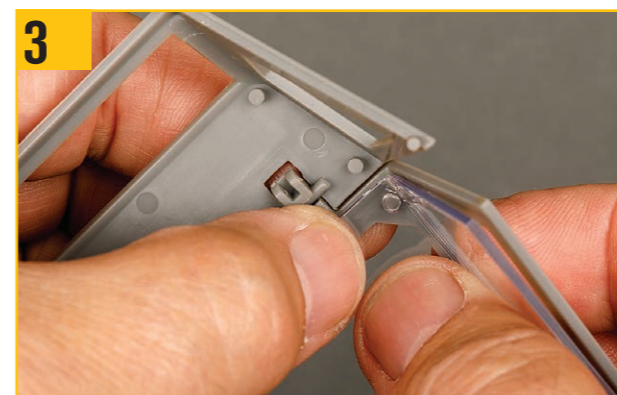
2つガラスパネルは、位置決めピンに押し込むことでコックピットキャノピーに取り付けることができる。各パーツが割れたりしないように注意して作業しよう。



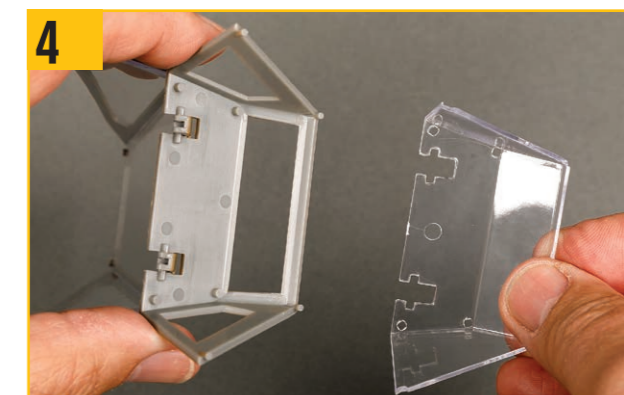
ステージ1のコックピットキャノピーと前面ガラスパネルを用意する。



キャノピーのサイドフレーム間にガラスパネルの側面をそっとはめ、前面ガラスの穴を位置決めピンに押し込む。



四隅すべてのピンが穴に合うようにする。



背面ガラスパネルを用意する。



穴を位置決めピンに合わせて、2つのヒンジに切り込みを押し込む。

これでキャノピーの組み立てが完了する。指紋を拭き取り、機体に装着するまで安全に保管する。

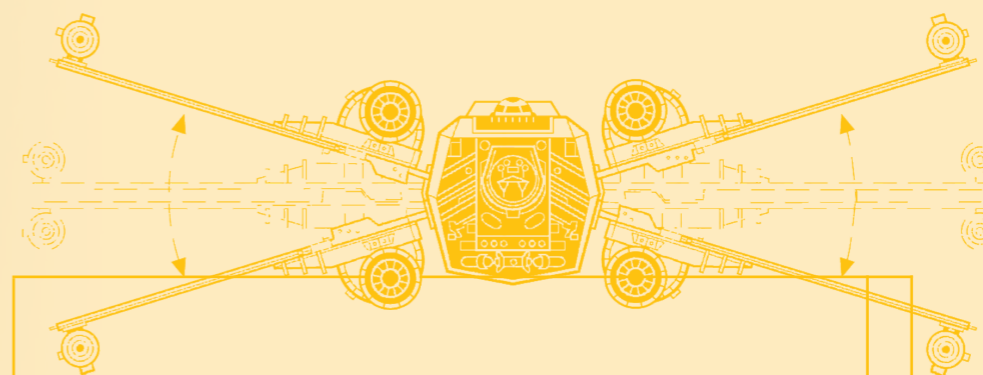


## 左舷下翼レーザーキャノン

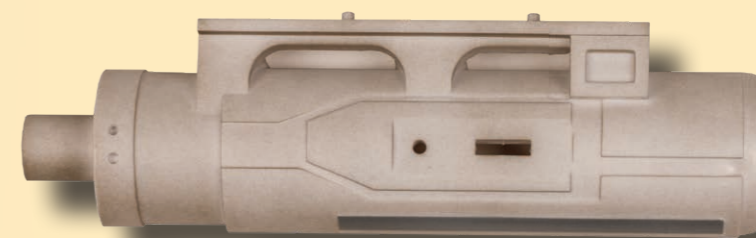
このステージの部品を使用すると、2つ目のレーザー砲の銃身を組み立てることができる。左舷下翼に取り付けられ、レーザージェネレーターを含むハウジングの組み立てを開始する最初の部品も提供される。

### ステージ19の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのを見てみよう。



レーザーキャノンハウジング(外側半分)



レーザーキャノンリアエンドキャップ



レーザーキャノンサイドチューブ



ディテールパーツ



レーザーキャノンジャケット



レーザーキャノンチューブ

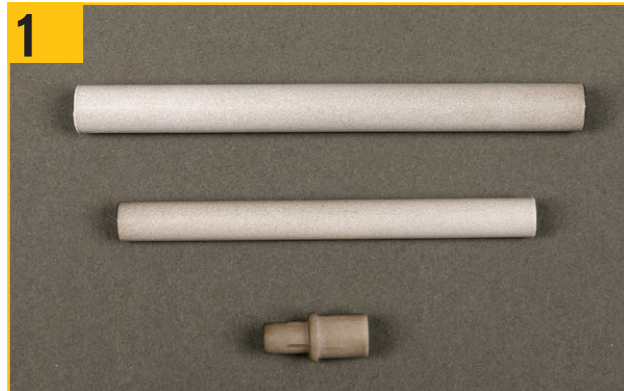


レーザーキャノンシヨルダー



# レーザーキャノンの組み立て

2番目のレーザーキャノンの組み立ては最初のレーザーキャノンと非常に似ているが、今回は部品が異なる順序で提供され、以下に詳述するように一緒になる。



1 写真の3つの部品を用意し、レーザーキャノンの組み立てを開始する。



2 レーザーキャノンショルダーの太い方の端をレーザーキャノンジャケットにしっかりと押し込む。



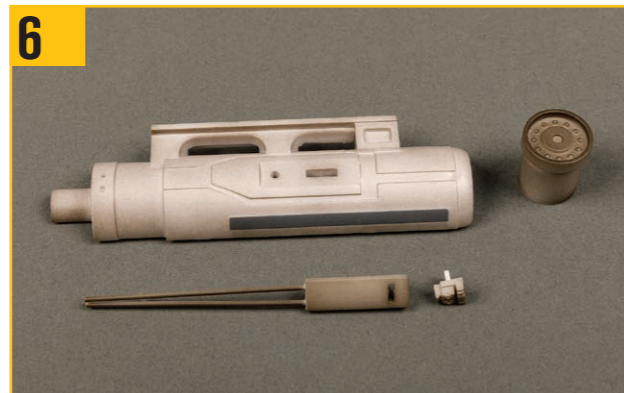
3 写真のようにレーザーキャノンショルダーがしっかりと収まっていることを確認する。



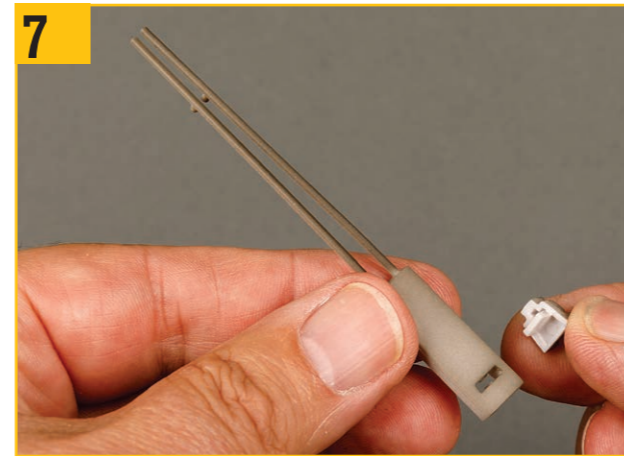
4 レーザーキャノンショルダーの細い方の端にレーザーキャノンチューブを取り付ける。



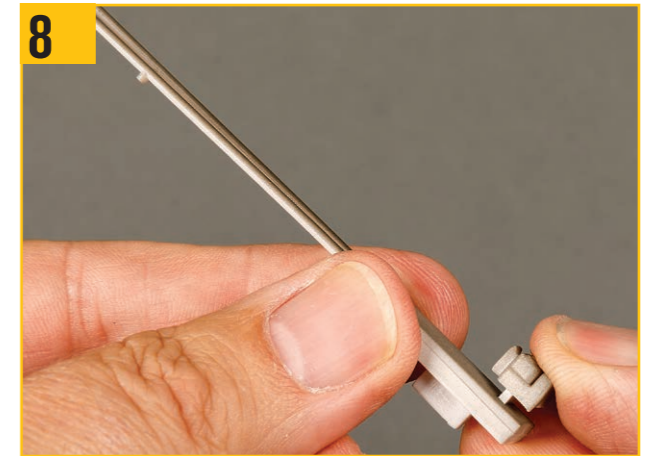
5 チューブをレーザーキャノンショルダーにしっかりと押し込む。



6 レーザーキャノンハウジング、サイドチューブ、ディテールパーツ、リアエンドキャップを用意する。



7 ディテールパーツのタブをサイドチューブの対応するスロットに合わせる。



8 ディテールパーツをスロットにしっかりと押し込む。



9 サイドチューブのタブとピンをレーザーキャノンハウジングの対応する穴に合わせる。



10 サイドチューブをしっかりと押し込む。



これで、このステージの組み立てが完了する。



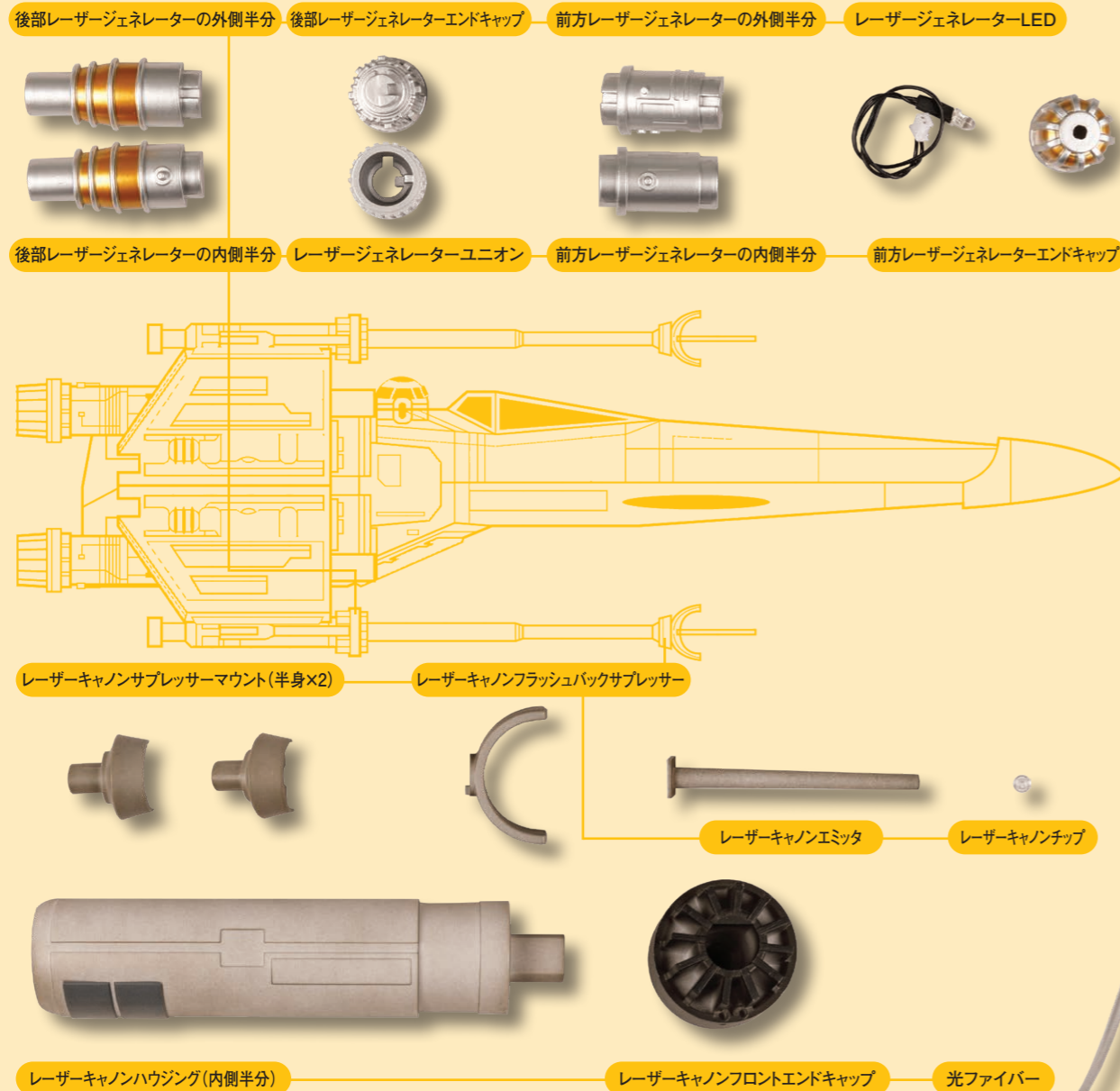


# 左舷下翼レーザーキャノン②

このステージの組み立ては、ステージ 19 で開始したレーザーキャノン在完成させることだ。内部 LED 照明効果を備えたレーザージェネレーターと、翼端ハウジングと武器のパレルを完成させる。

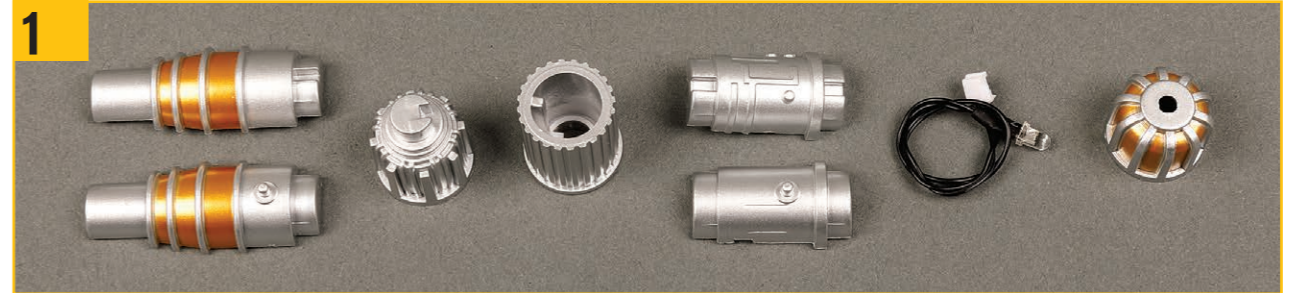
## ステージ20の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。

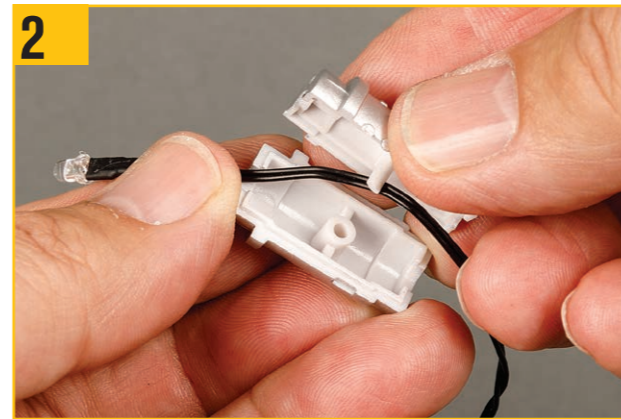


# キャノンの組み立て

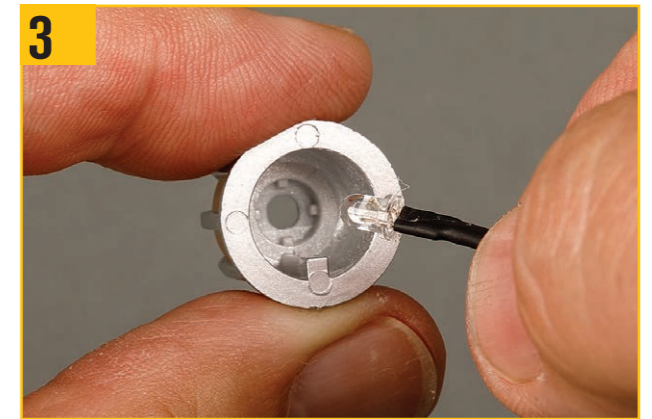
提供されるすべての部品はこのステージで使用する。レーザージェネレーターの一部を組み立てた後、ステージ 19 で組み立てた部品を使用して、キャノン在完成させる。



レーザージェネレーターケーシングの7つの部品と、プラグに配線されているLEDを用意する。



前方レーザージェネレーターの両端の溝にLEDワイヤーを置いてからピンと穴を合わせて押し込む。ピンがワイヤーを挟まないようにする。



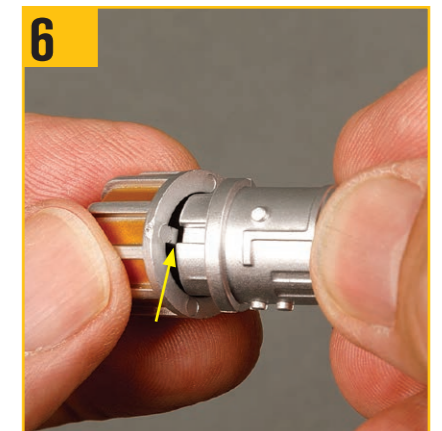
前方ジェネレーターエンドキャップの端にある小さな穴にLEDを取り付ける。



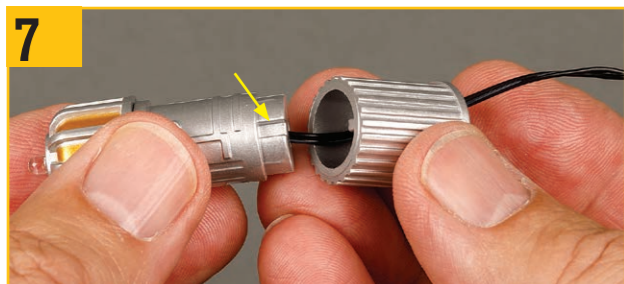
LEDをそっと穴に押し込み、LEDの肩が穴の縁にくるようにする。



写真のように先端はエンドキャップから突き出ている。



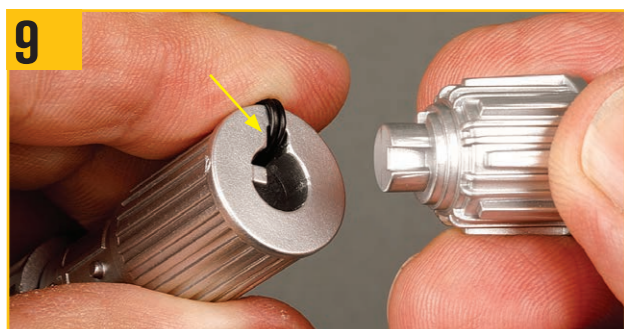
矢印で示したエンドキャップの凸部と前方ジェネレーターの凹部の位置を合わせ、ワイヤーを引き戻しながら2つのパーツを押し込む。



ジェネレーターユニオンにワイヤーを通し、ジェネレーターユニオンの凸部を前方ジェネレーターの凹部に合わせる。



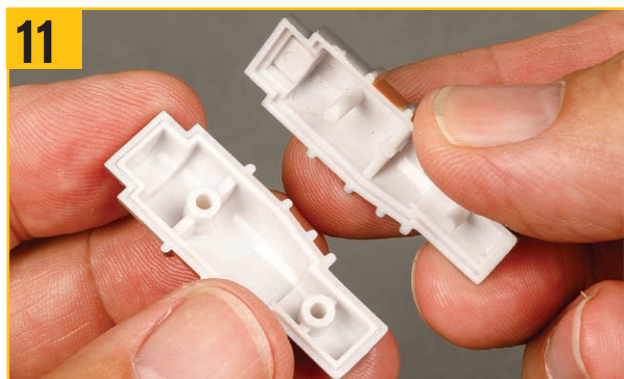
写真のようにユニオンをジェネレーター本体に押し込む。



ワイヤーを写真の矢印の溝に通し、中央ユニオンの凸部に後部レーザージェネレーターエンドキャップの凹部を合わせる。



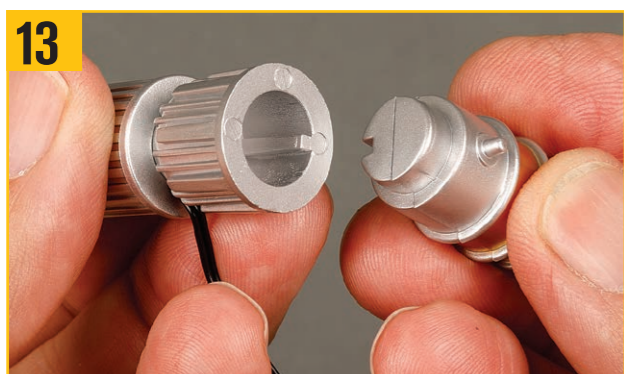
エンドキャップを中央ユニオンに押し込み、ワイヤをユニオンの溝から出す。



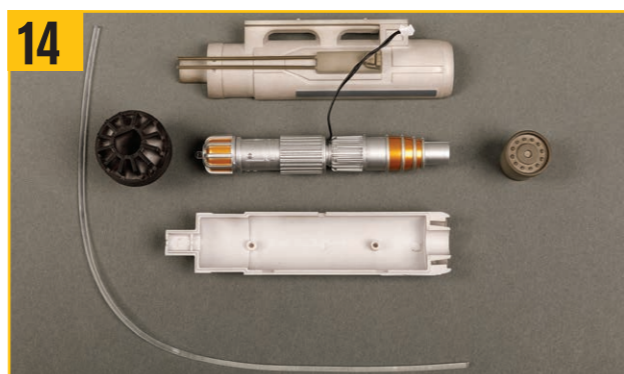
後部ジェネレーターの2つのパーツを用意し、内部ピンを対応する穴に取り付ける。



2つのパーツをしっかり押し込む。

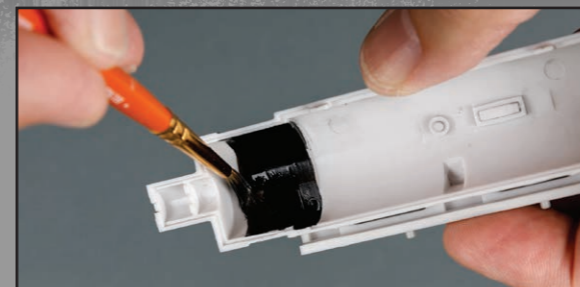


後部ジェネレーターの端の凹部をエンドキャップの凸部に合わせ、押し込む。

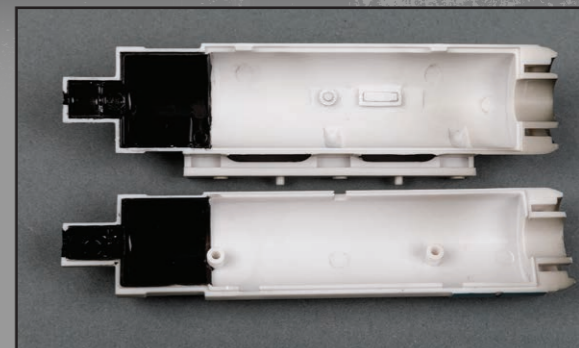


完成したジェネレーター、そのハウジングの半分、2つのエンドキャップ、および光ファイバーを用意する。

### Expert Tip



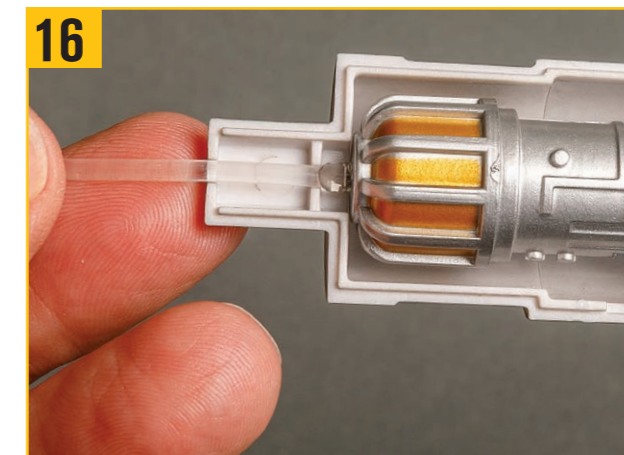
1、レーザーキャノンの照明効果は、レーザージェネレーターに内蔵されたLEDから発生するため、キャノンが「発光」すると、ジェネレーターハウジングからわずかな光が出ることもある。この効果を隠したい場合は、マットブラックのモデリングペイントをハウジングの両方の半分に塗る。



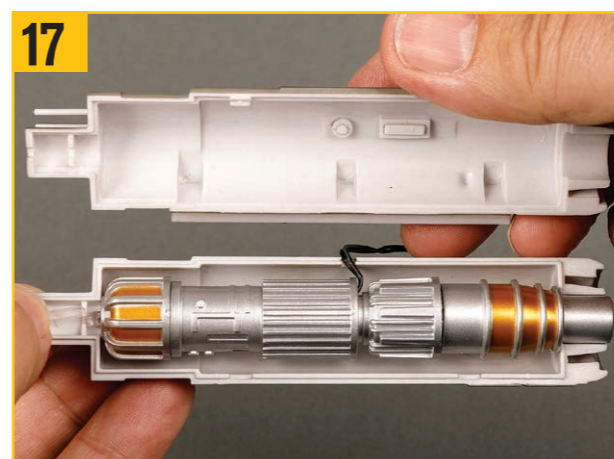
2、示されている領域全体をペイントし、次の手順で組み立てる前に、乾かしておく。



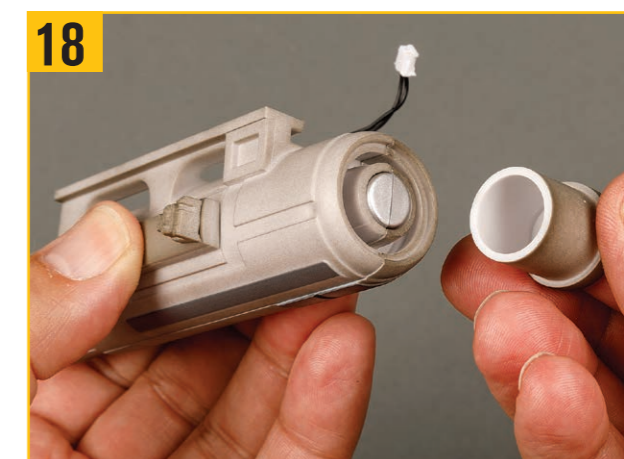
レーザージェネレーターを今回提供されたキャノンハウジング（内側半分）に合わせて、2つのピンをハウジングのソケットに取り付ける。



光ファイバーの一方の端をハウジングのノッチに取り付け、その先端をジェネレーターのLEDに接触させる。



ステージ19で作成したジェネレーターハウジングの残りの半分を取り付ける。LEDワイヤーが写真のようにハウジングの側面の切り欠きから出ていることを確認する。



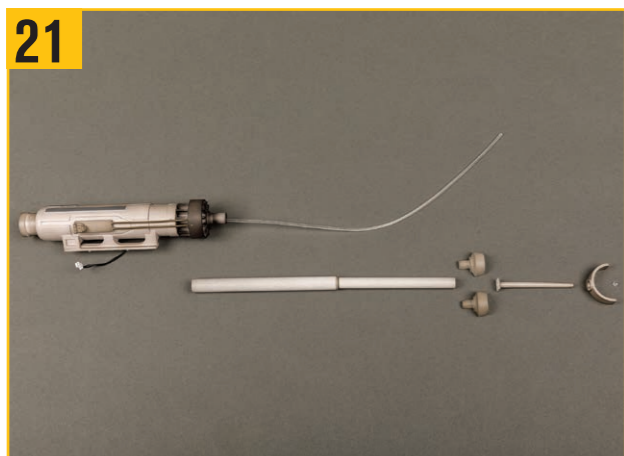
リアエンドキャップをハウジングの端に合わせる。



19 フロントキャップを光ファイバーに通す。ハウジングの端とフロントキャップの穴はD字型であるため、一方向にのみフィットする。2つのサイドチューブが指定の穴に確実に収まるようにする。



20 エンドキャップを所定の位置にしっかりと押し込み、ステップ19の写真に示されている穴にサイドチューブが正しく配置されていることを確認する。



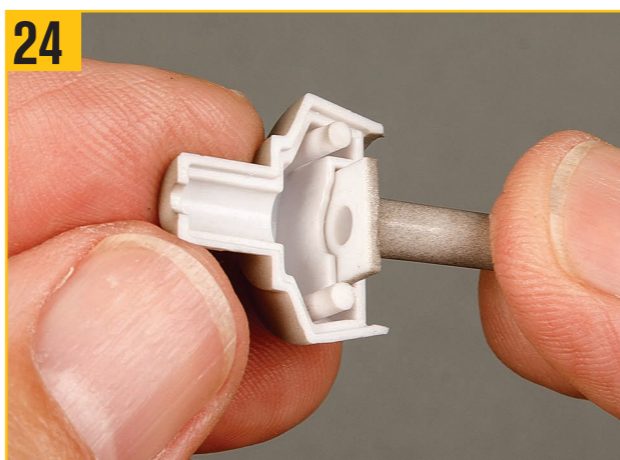
21 完成したレーザージェネレーターハウジングとステージ19の砲身、および今回提供された残りのすべての部品を用意する。



22 ステージ19で作成した砲身に光ファイバーを通し、砲身をフロントキャップに取り付ける。



23 砲身を奥まで押し込む。



24 サプレッサーマウントの半身をレーザーキャノンエミッターのフランジ付き端に取り付ける。



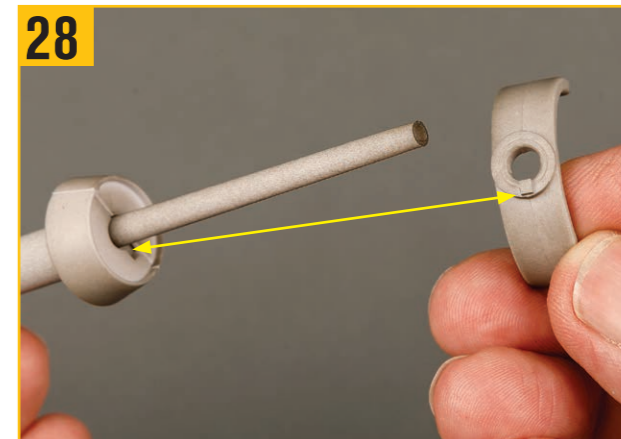
25 サプレッサーマウントの2つのパーツのピンと穴を合わせて、押し込む。



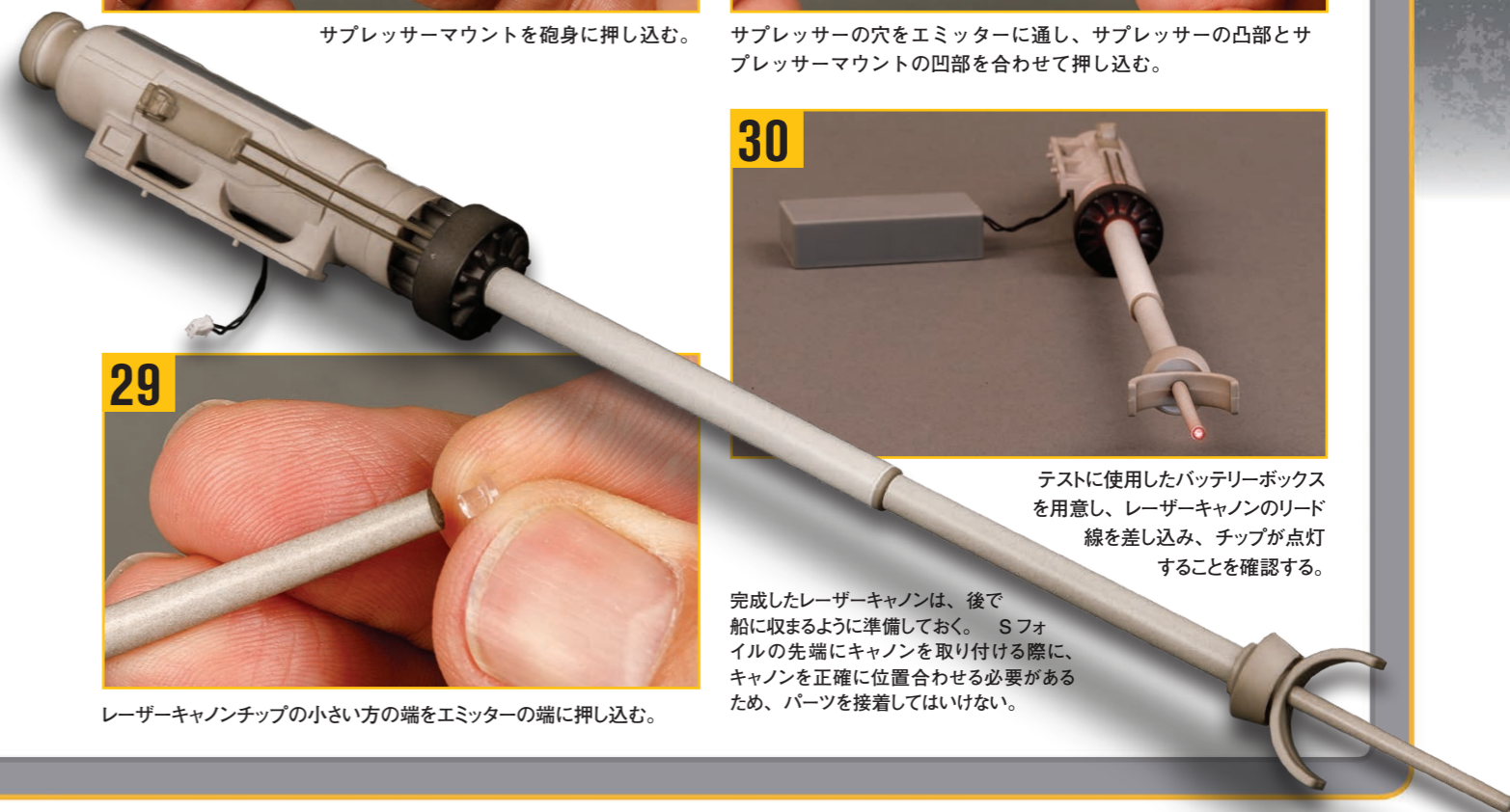
26 光ファイバーをサブレッサーマウントに挿入し、レーザーキャノンエミッターに通す。



27 サプレッサーマウントを砲身に押し込む。



28 サプレッサーの穴をエミッターに通し、サブレッサーの凸部とサブレッサーマウントの凹部を合わせて押し込む。



29 レーザーキャノンチップの小さい方の端をエミッターの端に押し込む。



30 テストに使用したバッテリーボックスを用意し、レーザーキャノンのリード線を差し込み、チップが点灯することを確認する。

完成したレーザーキャノンは、後で船に収まるように準備しておく。Sフォイルの先端にキャノンを取り付ける際に、キャノンを正確に位置合わせる必要があるため、パーツを接着してはいけない。